

Waals Basic/Standard Ver. 3.0

タンパク質立体構造の表示・解析用ソフトウェア Waals (ワールズ)

直観的な操作で、すぐに使える -- 表示・作図・動画機能

- 蛋白質、DNA/RNAの各種表示形式での表示
- 操作：立体構造とアミノ酸配列の連動操作、状態をWaals書類で保存
- 表示：ステレオ表示、複数ファイルに対応した画面分割・切替え表示、自動回転
- 作図支援：ラベル、距離表示、点線、Depth Cueing、Transparent
- Workspace機能：選択部分を取り出して切替え表示
- 立体構造上での原子間距離の測定、距離による選択
- 動画自動生成：作成した図から回転や揺れ等の動画を自動生成
- PDBフォーマット編集：二次構造のアサイン(DSSP)、アミノ酸残基の登録、構造の削除

調べる機能が充実 -- 距離による検出・重ね合わせ (スタンダード版のみ)

- タンパク質、DNAの重ね合わせ：自動重ね合わせ、Superimpose (残基指定、原子指定)
- 蛋白質立体構造の比較：類似構造の自動検出、RMSDの算出
- 相互作用の解析支援：蛋白質-蛋白質間、蛋白質-リガンド間の原子間距離に基づく近傍残基の検出、距離による色分け表示
- マージ機能：重ね合わせに基づく立体構造の取り込み

入出力：PDBフォーマット 出力画像：PNG, Tiff, PDF, JPEG 動画：QuickTime

Surfaceデータの入力：efvetファイル (PDBjが運営するeF-site, eF-surfにより提供)

システム条件

- Intelチップ又はApple M1, M2チップを搭載したMac (M1, M2チップ推奨)
- macOS Mojave10.14以降 (Catalina10.15以降推奨)
- 4GB以上の実装メモリ (8GB以上を推奨)
- 10GB以上のハードディスク空き容量
- DVDドライブ (インストール用) 最新のmacOS 14 Sonomaで動作します。

価格 シングルライセンス

- スタンダード版 アカデミック価格 99,000円 (税込) / 定価 198,000円 (税込)
- ベーシック版 アカデミック価格 55,000円 (税込) / 定価 110,000円 (税込)

Waalsのロゴ及びマークは、株式会社アルティフ・ラボラトリーズの登録商標です。

お問い合わせは、info@altif-labs.comにご連絡ください。

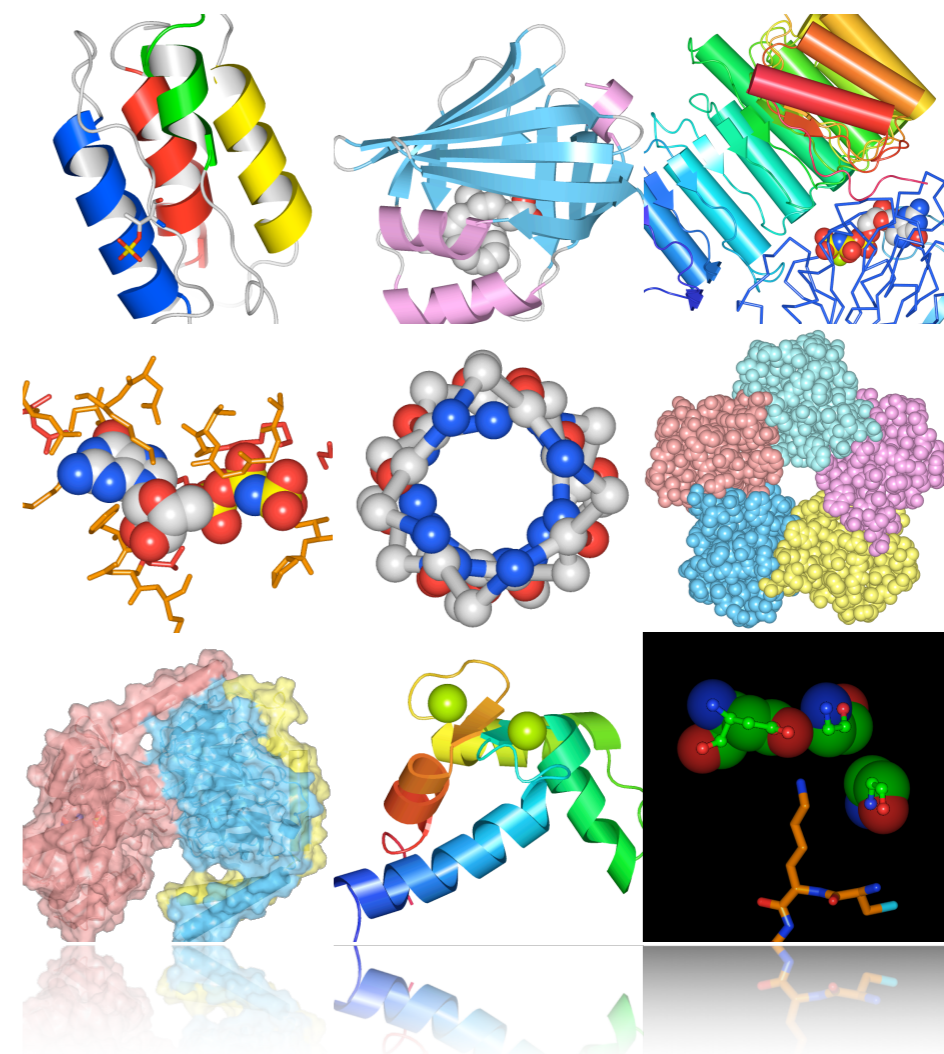
www.altif-labs.com

株式会社アルティフ・ラボラトリーズ

〒105-0022 東京都港区海岸1-2-20 汐留ビルディング3階

TEL : 03-6721-8514 FAX : 03-6721-2020

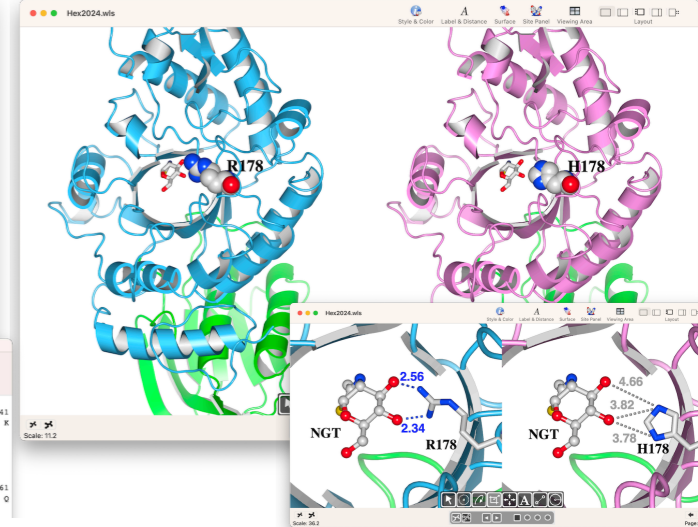
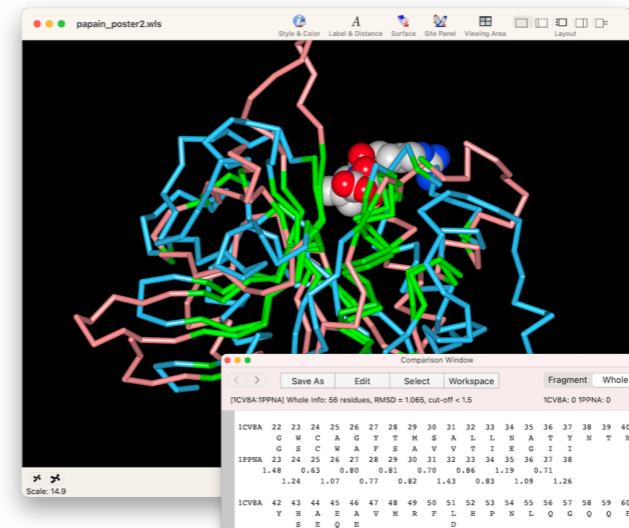
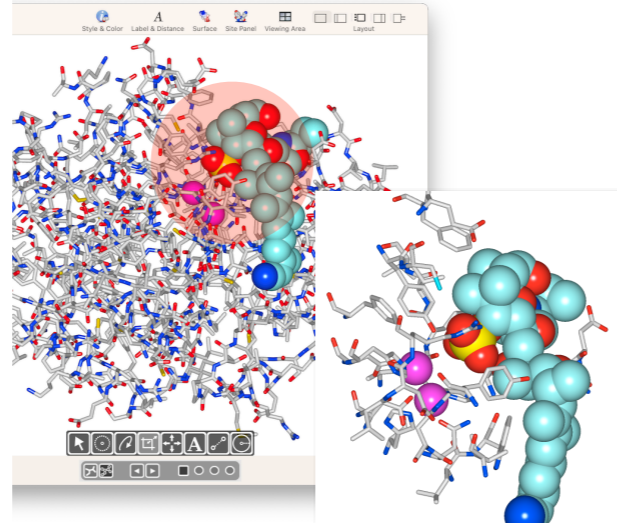
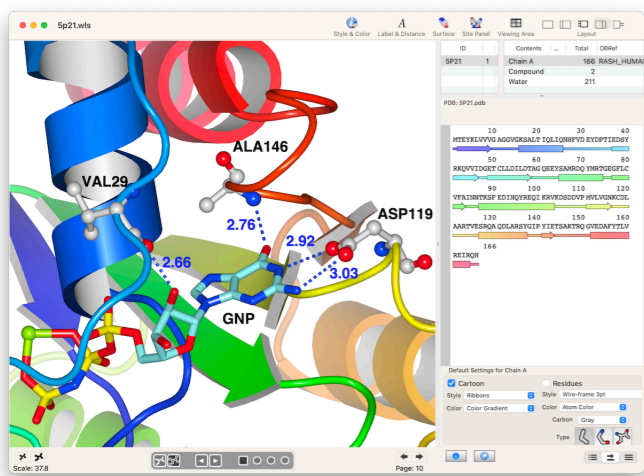
Copyright © 2024 Altif Laboratories Inc. All rights reserved.



Waals

www.altif-labs.com

株式会社アルティフ・ラボラトリーズ



手にした時からすぐに使える

立体構造とアミノ酸配列の双方からの直観的な操作。「これはどこ?」「これは何?」といった残基の確認、選択、回転、ラベル付け、距離の測定など、立体構造の表示に必要な操作がマウスで簡単に出来ます。

フォーカスして調べる

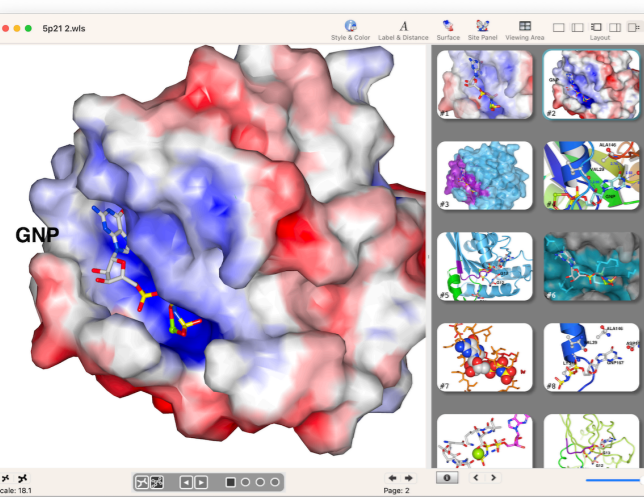
見たいところだけ取り出す機能で、着目する部分の詳細を見るのがぐんと快適に。クリックした原子の近傍の残基を立体構造から直接選択して取り出すことができます。

重ね合わせて比較する

自動的に重ね合わせるAuto-Fitと、指定した残基や原子単位で重ねるSuperimpose。重なり合う残基数やRMSDを算出し、立体構造の類似性を数値で比較することができます。

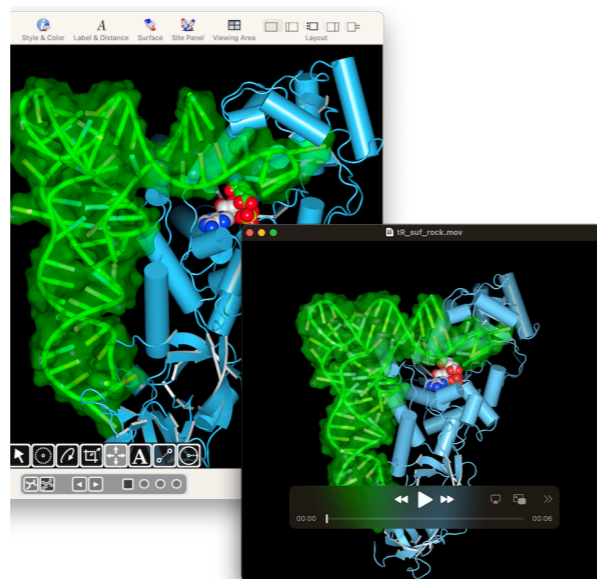
変異の影響を調べる

SWISS-MODEL等で得られた変異体モデルを野生型と比較すれば、構造上の違いが明確に (R178Hでは水素結合が消失する)。変異の位置や、周辺の構造を調べるのもWaalsなら簡単です。



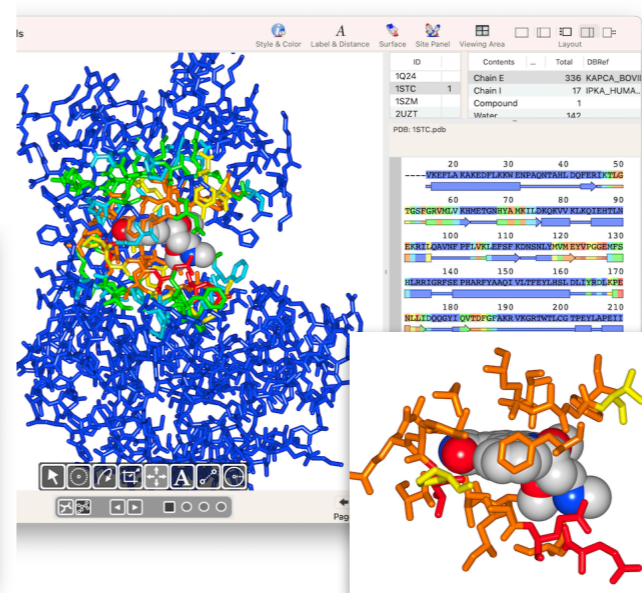
作図を簡単に美しく

スタイルや色を選択するだけで美しい図が完成。作図の状態をそのまま保存できます。たくさん作って、見せたい手軽さです。
 *Surfaceは、PDBjによるeF-site, eF-surfのデータを表示します。



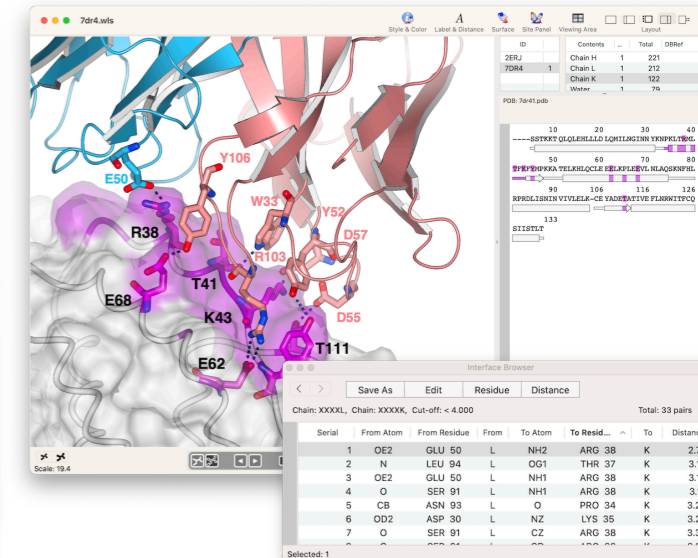
動画を自動生成

作成した図から、回転や揺れの動画を自動生成。動画にすれば、よりわかりやすく、印象的に。プレゼンテーションに最適です。



低分子との結合部位を調べる

リガンドや阻害剤とタンパク質との間で、指定した距離内にある残基を抽出できます。距離により色分けで表示し、原子間の距離を表形式で出力します。結合に重要な残基を検出できます。



タンパク質の相互作用を調べる

タンパク質間やDNA/RNAとタンパク質との間で、指定した距離内にある残基を抽出し、原子間の距離を表形式で出力します。抗原と抗体や、受容体とリガンド等でインタフェースを網羅的に検出できます。